

奈良時代 確認編

使い方 自信を持って正解できた問題は(1)のように問題番号に斜線を引き。問題文から消して行ってください。間違えた問題も確信して答えられるようになると斜線を引き。全ての問題に斜線が引ければクリアです。

- (1) 710年、奈良の（ ）に都を移す。
- (2) 稲の収穫の3%を納める税を（ ）と言う。
- (3) 地方の特産物を納める税を（ ）と言う。
- (4) 労役の代わりに布を納める税を（ ）と言う。
- (5) 開墾した土地を三代に渡って所有を認める法を何という。
- (6) 743年、開墾した土地の永久所有を認めた方を何という。
- (7) 貴族や寺社の私有地を（ ）と呼ぶ。
- (8) 聖武天皇の時代の仏教文化を（ ）と呼ぶ。
- (9) 聖武天皇は東大寺の（ ）にコレクターグッズを保管した。
- (10) 東大寺の建設には僧である（ ）が協力した。
- (11) 唐より招かれた鑑真は都に（ ）を建てた。
- (12) 聖武天皇は国ごとに（ ）と国分尼寺を建てた。
- (13) 天皇の正当性を唱えた書物は（ ）と古事記である。
- (14) 地方の伝承や特産物を書いた書物は（ ）である。
- (15) 大伴家持がまとめた日本最古の歌集を（ ）と呼ぶ。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	

(メモ欄)